

木質構造設計実務と研究課題

プログラム

進行掛：森 拓郎（京都大学生存圏研究所）

- 13:00～13:10 挨拶 生存圏研究所所長 川井秀一
- 13:10～14:00 全国共同利用施設としての木質材料実験棟の紹介
および研究所内見学 担当：小松、森、瀧野他
- 14:00～14:30 休憩
- 14:30～17:30 シンポジウム 「木質構造設計実務と研究課題」

パネラー

遠山則孝氏（遠山一級建築士事務所）
木質構造設計実務の変遷

川原重明氏（銘建工業）
中大規模集成材構造の構造計算と施工

大野義昭氏（ウッドワン）
住宅構造システム開発の現状と課題

三城繁伸氏（三城設計）
木質構造の構造設計の魅力と課題

コーディネーター

① 階数≤2、且つ延べ床面積≤500m²、かつ軒高≤9m、高さ≤13m

稲山正弘（東京大学大学院）

小松幸平（京都大学生存圏研究所）

- 17:30～17:40 閉会の辞 安藤直人（東京大学大学院）
- 17:40～18:00 休憩
- 18:00～20:00 研究討論会（自由参加 会費制）

平成18年3月1日（水）
 京都大学 生存圏研究所
 木質ホール 3Fセミナー室

京都府宇治市五ヶ庄（JIR奈良線・京阪電鉄 黄檗駅下車 徒歩8分）

主催：京都大学生存圏研究所
 （電話 0774-38-3677 Fax 0774-38-3678）

共催：木質構造研究会

